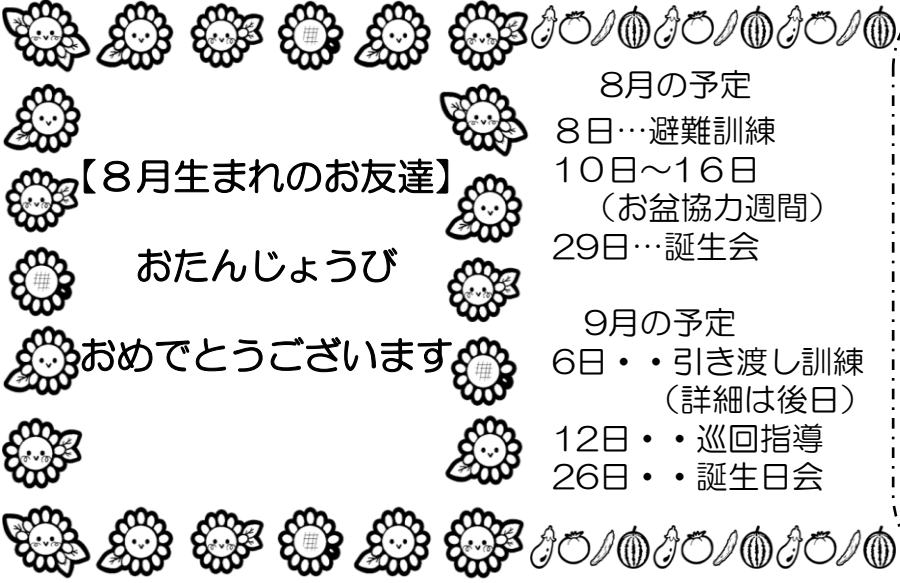


# 8月 園だより

R6.7.25  
あおぞら保育園

子どもたちは真夏の太陽にも負けず元気いっぱい遊んでいます。暑さ指数の高い日も多くなかなか戸外に出られない日が続いていますが、こまめな水分補給を行いながら、夏の製作をしたり、氷遊びをしたりと夏ならではの遊びを楽しんで過ごしています！疲れの出やすい時期なので早寝をし、一日の疲れを次の日に残さないよう、気をつけていきましょう。



【8月生まれのお友達】  
おたんじょうび  
おめでとうございます

- 8月の予定
- 8日…避難訓練
  - 10日～16日  
(お盆協力週間)
  - 29日…誕生会
- 9月の予定
- 6日…引き渡し訓練  
(詳細は後日)
  - 12日…巡回指導
  - 26日…誕生日会

先月は手足口病がかなり広がり、驚かれたことと思います。乳児期は口に手を入れたり、色々なところに触れることが多かったり、便等に一カ月程度菌が残る感染症も多く、飛沫感染する感染症に関しては消毒に気を付けていてもかなり広がり、保護者の方ももらってしまう事が少なくありません。裏面のほけんだよりに夏にはやりやすい感染症を挙げています。早期に見つけて対応する、無理をせずに症状が治まるまでお家で過ごす、など拡大防止のご協力をお願い致します。

※転職や退職、お引越など、家庭環境が変わったときは、必ず  
**決まった時点ですぐに保育園へお知らせください。**  
市役所へ書類の提出が必要な場合が多くあります。(1週間以内に提出の物もあります)



# ほけんだより

R6. 7. 25  
あおぞら保育園

## 気をつけよう！ 夏に流行る病気

夏の感染症は流行りやすいと感じかと思いますが、驚くほどあっという間に広まることも多いのです。夏、どんな感染症が流行るのかを知ったうえで十分に気をつけていきましょう。

### ヘルパンギーナ

**原因** → コクサッキーウイルスA群などに飛沫感染することで発症。

**症状** → 高熱、のどの痛みが特徴。のどに水ほうや潰瘍（かいよう）ができて痛みがひどく、乳児の場合はミルクが飲めなくなるほどの場合もあります。

**対応** → 熱やのどの痛みがあるうちは、安静に過ごすように。保護者の書いた登園届が必要です。



### 咽頭結膜熱（プール熱）

**原因** → アデノウイルスによる飛沫感染。目やにや便からうつることも。プールの水を介して感染することがあるので、「プール熱」と呼ばれる。

**症状** → 39℃以上の発熱とのどの痛みがあり、目のかゆみ、痛み、充血、涙など、結膜炎のような症状が出るのが特徴。

**対応** → 症状がなくなってから2日経過するまでは登園停止。自宅安静に過ごすように意見書が必要です。



### 流行性角結膜炎

**原因** → 目とまぶたの裏側を覆っている結膜にアデノウイルスが感染して起きる炎症。ウイルス性の結膜炎の中でもっとも感染力が強くプールの水だけでなく、タオルの共有や手指の接触によっても感染する。最近では季節に関係なく発症する傾向がある。

**症状** → まぶたのはれや異物感、痛み、充血。目やにで目が開けられなくなったり、発熱や下痢を伴うことも。

**対応** → 完治まで2～3週間かかり、結膜炎の症状が消失してからの登園になります。医師の意見書が必要です。

### 手足口病

**原因** → コクサッキーウイルスやエンテロウイルスによる飛沫感染。

**症状** → 手のひらや足の裏、口の中に小さな水ほうや赤い発しんがで、熱が出ることも。

**対応** → まれに髄膜炎などの合併症を起こすことがあるので、頭痛やおう吐を伴う発熱が3日以上続くときはすぐに受診を。登園届が必要です。



### とびひ

**原因** → 虫刺されや湿しんをかきむしったあとに黄色ブドウ球菌が感染して起こる。症状がどんどん広がっていくことからこの名称で呼ばれる。皮膚が弱いとかかりやすい。

**症状** → 皮膚に水ぶくれができ、破けて赤くむけたような状態になる。発熱することもある。

**対応** → 主な治療法は抗生物質の使用だが、衣服を清潔に保つこともたいせつ。患部をガーゼなどで覆って登園するように。また、患部がじくじくしているときは症状が悪化しやすいので、プールは避ける。

### 水いぼ

**原因** → ポックスウイルス群が原因。タオルやビート板の共有、体の接触などで感染する。

**症状** → 粟粒大のいぼが胸や腹、わきの下などにできて広がる。

**対応** → 完治まで半年から1年半程度かかる。自覚症状がなければ治療は不要。肌のバリア機能が低下しているときや、かゆくてかきこわしてしまうようなら、医師と相談のうえ、いぼを取ったり、薬による治療を行うことも。

